

セッション名	セッションテーマ	UMIN 登録番号	演題番号	演題名	発表日	セッション時間	会場名
一般演題(口演) 1	ニューロモデュレーション	10003	01-1	BMI (Brain Machine Interface) を使用した上肢機能障害に対するリハビリテーション効果の検討	2月15日(土)	9:00~9:50	第2会場 (1F 木曾)
		10043	01-2	脳波Brain Machine Interfaceにより手指機能が改善した脳卒中慢性期軽度上肢麻痺の一例			
		10020	01-3	左腹外側前頭前野へのtDCS刺激による攻撃性調節効果-個人の敵意特性による違い-			
		10022	01-4	認知-運動二重課題における右背外側前頭前野への経頭蓋直流電気刺激の効果-二重盲検無作為化比較試験-			
		10023	01-5	個人の脳波特性に基づいた経頭蓋電気刺激による神経振動の変調効果			
		10015	01-6	ハイブリッドリハビリテーションにより歩行自立、上肢機能向上が得られた左被殻出血の1例			
一般演題(口演) 2	末梢神経・筋・心臓リハ	10013	02-1	Eコーガイドを用いた上肢痙縮筋に対する選択的ボツリヌス治療-2症例-	2月15日(土)	10:00~10:50	第2会場 (1F 木曾)
		10005	02-2	末梢性顔面神経麻痺後拘縮に対する客観的評価の試み			
		10019	02-3	手部への反復末梢磁気刺激の刺激方法に関する動作解析を用いた検討			
		10011	02-4	心血管疾患合併脳卒中患者に対する心臓リハビリテーションの有用性の検討			
		10034	02-5	シート型振動計で得られた夜間安静時心拍数の分析-回復期病棟入院患者における縦断的観察研究-			
		10024	02-6	脳出血モデルマウスに対する異なる運動強度の運動がBDNF産生と運動機能回復に及ぼす影響			
一般演題(口演) 3	高次脳機能障害	10017	03-1	リハビリテーション治療と脳血管再建術による機能改善における脳循環代謝評価の意義	2月15日(土)	11:00~11:50	第2会場 (1F 木曾)
		10045	03-2	言語野病変に対する覚醒下手術におけるSLTAを用いたニューロリハビリテーション評価			
		10038	03-3	前頭葉脳腫瘍摘出後にみられた系列行為課題の遂行エラーと所要時間の検討			
		10014	03-4	下肢感覚障害に対する振動刺激により立位バランスと下肢運動機能が即時的に改善したWallenberg症候群の一例			
		10026	03-5	情動障害を伴う高次脳機能障害患者において情動の調節と興奮の抑制を試みた音楽療法の1例			
		10028	03-6	適切な運動イメージを行うことが移乗動作の改善に至った一例			
一般演題(口演) 4	認知症・PD・嚥下障害	10039	04-1	認知症患者に対するFIM利用の意義	2月15日(土)	15:40~16:30	第2会場 (1F 木曾)
		10025	04-2	易怒性を示す頭部外傷後遺症患者の特徴と介入の工夫に関する検討-症例集積研究を用いて-			
		10006	04-3	有料老人ホームに入居するパーキンソン病患者を対象とした多職種支援の有用性を検証するための研究プロトコルの作成			
		10037	04-4	パーキンソン症候群の嚥下障害における嚥下造影検査の有用性			
		10012	04-5	胃瘻造設後、KTバランスチャート(KTBC)による評価と包括的な食支援により完全経口摂取が可能となったくも膜下出血の一例			
		10033	04-6	重度脳損傷後に遷延性意識障害・重度嚥下障害を認める患者に対する嚥下訓練の意義			
一般演題(口演) 5	ロボティクス・歩行	10036	05-1	頸椎疾患由来の肩運動障害に対して単関節HALを用いた腕挙上訓練時の筋活動解析:周波数領域アプローチの検討	2月15日(土)	16:40~17:30	第2会場 (1F 木曾)
		10044	05-2	球脊髄性筋萎縮症に対するHAL治療の運動機能改善効果と関連因子の検討			
		10047	05-3	Gait rehabilitation for patients with stroke in a sitting position by rhythmic arm swing training using synchronized tactile stimuli with WALK-MATE ROBOT			
		10035	05-4	バランス練習アシストロボット(BEAR)による8セット到達度指標とMini-BESTest下位項目との検討			
		10029	05-5	下肢障害運動計測のためのIMUセンタを用いた3次元姿勢推定とその臨床応用			
		10016	05-6	体外衝撃波療法と機能的電気刺激が特異性痙性対麻痺の歩行障害に与える影響~1症例の混合効果モデル解析~			
一般演題(ポスター) 1	基礎研究1	10040	P1-1	脳出血モデルマウスにおける運動機能障害に対する高強度インターバルトレーニングの効果	2月15日(土)	15:00~15:30	ポスター展示会場 (1F ロビー)
		10027	P1-2	社会的孤立ストレスモデルマウスにおける認知機能・社会的行動評価と運動介入の効果			
		10042	P1-3	脳梗塞モデルラットにおけるGPCRを基盤とした訓練・薬剤併用療法の効果			
		10041	P1-4	片麻痺者における歩行立脚期中の非麻痺側膝関節角度の検討			
一般演題(ポスター) 2	基礎研究2・その他	10032	P2-1	近位部と遠位部の筋活動が隣接する上肢筋群の筋活動に及ぼす影響	2月15日(土)	15:00~15:30	ポスター展示会場 (1F ロビー)
		10018	P2-2	内受容感覚が心拍変動バイオフィードバックの達成度に与える影響			
		10046	P2-3	脳リハビリテーション後遷延性意識障害患者の聴覚誘発磁界を用いた脳活動評価			
		10021	P2-4	若年者脳梗塞の1例-退院調整の観点から-			